



「思い出に刻む」

三日間お世話になった
 自然園とその人たちに
 感謝の気持ちで清掃活動
 感謝の気持ちで
 別れを告げた時
 私たちに流れた
 時間の速さを
 はじめて実感した
 自然の中での生活
 自然の色の美しさ
 最後の日に
 この人たちが
 愛して止まないこの里山を
 思い出として刻みたいと
 みんなで歩いた
 色づき始めた山々
 陽の光が緑に解け
 秋のやさしい陽射しは
 目の前の世界に
 緑のオブラートを
 かけたように
 やさしく降り注いだ
 木々の間から見下ろす
 はるか眼下の街並み
 山肌に沿った道と
 平行して走る清流
 自然の中で知った
 自然との生き方
 自然が施す恵み

